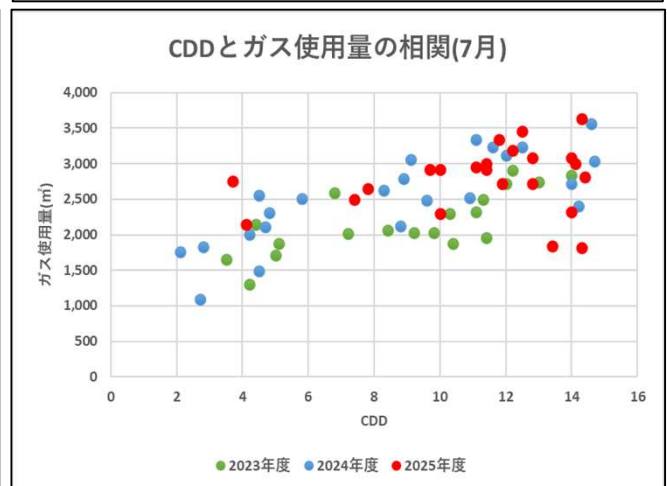
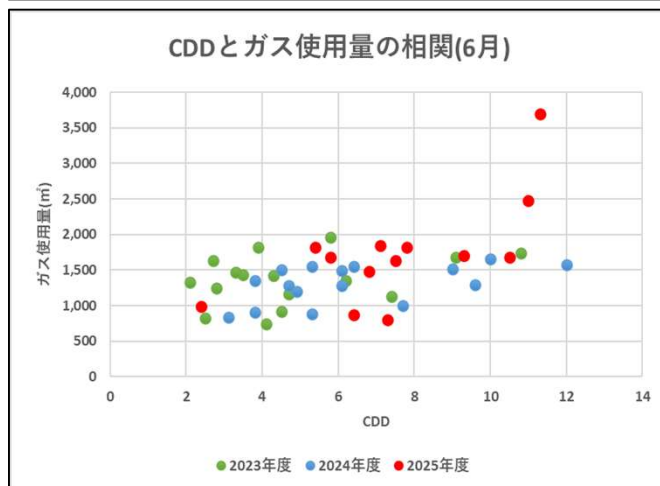
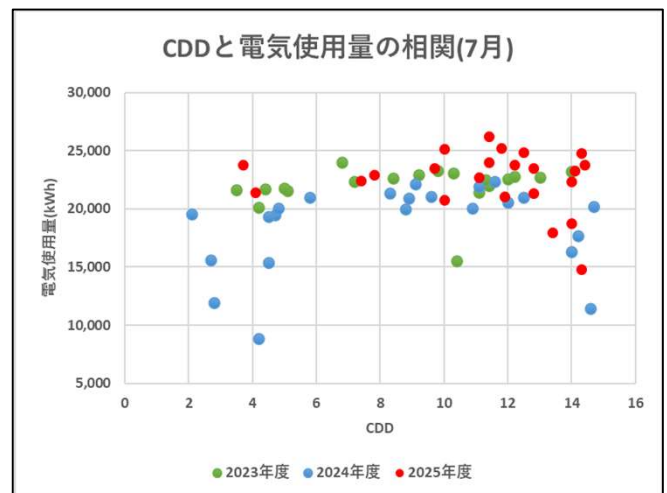
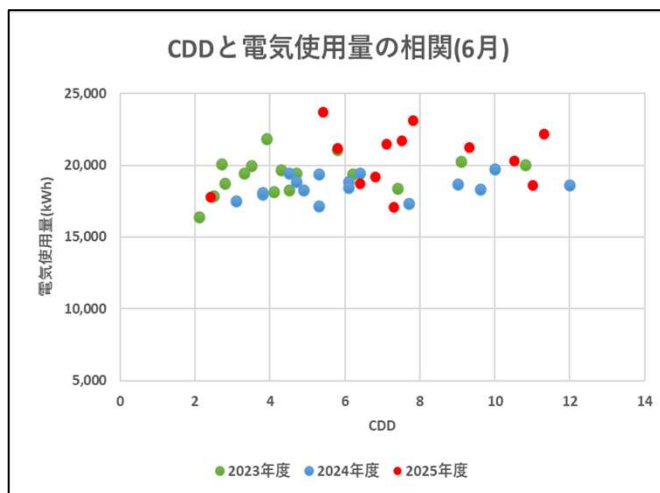


NEWS① 6、7月の冷房度日について

冷房度日(CDD)とは、日平均気温が24℃を超える日を基準に冷房に必要なエネルギーを推定するための指標です。日平均気温24℃以上の日について以下のように算出します。

各日の日平均気温－基準温度(22℃)＝冷房度日(CDD)

今回は、2023年から今年にかけて年々暑くなる傾向があったため、6月、7月の電気・ガス電気使用量と冷房度日との相関を調べました。



冷房度日が高くなると特にガス使用量が増加していることが分かりました。冷房の需要の増加が要因と推測できます。また、2023年度から年々冷房度日が高い日が多くなっていることも分かります。私たちが感じるこの数年の暑さの厳しさが数値で表れていると言えます。

今後、暖房度日と電気・ガス使用量との相関も分析し、省エネルギー対策の検討に役立てていきます。